

## しんきんみらい館のご案内

お客さまの暮らしのお手伝いのための各種ローンをご用意しています。

- 相談は無料です。お電話での来店予約・ご相談も承っています。
- 社会保険労務士による休日無料年金相談会を開催しています。  
(みらい館本店は第2日曜日、みらい館篠ノ井は第3日曜日)  
※お取引店舗への予約が必要です。
- 土曜・日曜は相続関連届の受付事務を行っています。  
※お取引店舗への予約が必要です。

- 営業時間 毎日9:00～17:00 土日も営業しています。
- 休業日 本店: 毎週水曜日、土曜・日曜以外の祝日、年末年始(12/31～1/3)  
篠ノ井: 毎週火曜日、土曜・日曜以外の祝日、年末年始(12/31～1/3)



### しんきんみらい館 本店

〒380-8686 長野市居町133-1(本店営業部内)  
☎0120-610-221  
TEL:026-268-0011 FAX:026-225-0226



### しんきんみらい館 篠ノ井

〒388-8007 長野市篠ノ井布施高田72-2  
☎0120-620-272  
TEL:026-292-2277 FAX:026-293-3774

### 長野信用金庫の概要

(平成28年3月31日現在)

創立: 1923(大正12)年9月1日  
本店所在地: 〒380-8686 長野県長野市居町133番地1  
店舗数: 41本支店 店舗外ATM21カ所  
常勤従業員数: 624名  
会員数: 61,362名

インターネットホームページ: <http://www.nagano-shinkin.jp/>

当パンフレットのお問い合わせ先:

長野信用金庫 総合企画部 電話:026-228-0221



## 地域活性化の活動 (平成27年度ダイジェスト)

しんきんは北信地方の経済・社会の活性化に取り組んでいます。各種の相談会のもと、創業・新事業支援や経営支援に注力し、平成27年度は外部機関と連携したプロジェクトなど数多くの地域活性化プロジェクトを推進しました。このうちの10件を紹介します。

### 地方創生支援室を設置

地域の活性化を積極的に推進するために、本部内に地方創生支援室を新設しました。創業支援、事業承継、6次産業化をはじめ各種の金融サービスの提供と情報発信を強化します。また営業地区内市町村の地方創生事業担当部署を定期的に訪問し、意見交換や提案、情報収集を行っています。(5月1日)

### 長野しんきんビジネスフェアを毎年開催

第12回長野しんきんビジネスフェア2015は過去最多の230の企業・団体が出展して開催、約2千3百人が来場しました。北陸と新潟からも12社が出展しました。672件の商談が行われ、ビジネスマッチング(商談成約)の成果は167件となりました。マッチング成立の累計は986件となっています。(5月13日)



### 県と県内6信金が連携

県内の地域・経済活性化を目指す「地方創生」を目的に県と県内6信金が連携協定を締結しました。「人口定着・確かな暮らしの実現」に向け、事業者の課題解決、農林業の創出や観光地域の創生、子育て環境づくりや人口増加などに関する支援を強化します。(6月22日)



### 海外展開を支援

しんきんは日本政策金融公庫とスタンバイ・クレジット制度の業務連携の契約を締結、9月に融資を実施しました。同制度は日本企業の海外現地法人の円滑な資金調達を支援するためのものです。また、輸出取引の決済代金回収損失を補償する保険の取次契約を独立行政法人日本貿易保険と交わっています。海外の取引先(バイヤー)の信用調査などを優遇して受けられます。(7月1日)

### 生産現場改善セミナーを開催

生産現場を改善して競争力を向上させることを目指したセミナーを開催しました。また、生産性向上の支援するため、製造現場に直接外部専門家を無料で派遣する「しんきん現場改善指導会」を8月から実施、16社に延べ24回派遣しました。(7月13日)



### 長野市と協定

しんきんと長野市は、相互の連携により長野市の地域活力の創出を目指し、アドバイスパートナー協定を締結。しごとの創出と確保、人口の増加および健康・福祉などの支援を行います。また同日、長野市の高齢者等の見守りの協力に関する協定も締結しました。(7月30日)



### 飯綱町と協定

しんきんと飯綱町は、地方創生に向けた取り組みを連携で推進して飯綱町の地域・経済活性化を目指すための協定を締結しました。(12月1日)



### 補助金セミナーを開催

補助金セミナーものづくり・省エネ補助金に関するセミナーを開催しました。経済産業省関連予算の説明や各申請書の作成ポイントなどをアドバイスするものです。しんきんは補助金申請支援を強化し、ものづくり・創業補助金には46先が申請し、23先が採択されています。(2月15日)



### ネットで販路開拓を支援

しんきんはネット利用による販路開拓を支援するため、ネッパン協議会の特別会員になりました。同協議会は、地方を中心とした中小・成長企業の「販路拡大・販売力強化」という経営課題を、ネットによって解決に導くことを目的として東京で設立された全国規模の組織です。長野県の金融機関としては初の加入となり、セミナーを開催しました。(3月2日)



### 事業承継セミナーを開催

事業承継セミナーを商工会議所・商工会等と共催しました。事業承継サポートの経験が豊富な公的専門家が、事例を交えて円滑な事業承継を行うための方策などをアドバイスしました。しんきんでは事業承継アドバイザー資格保有者112名が対応しています。(3月16日)



### 平成27年度 事業のご報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)



## しんきん2016



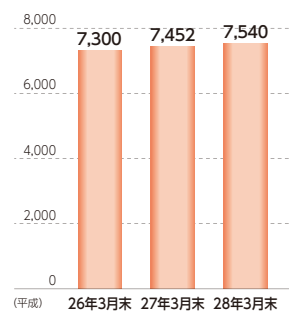


● 預金積金と貸出金

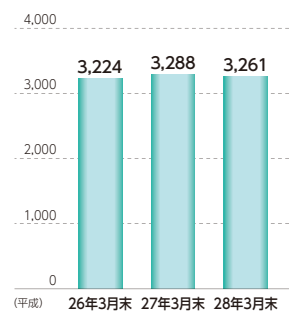
平成27年度の預金積金は、流動性預金を中心に堅調に推移したことから、前期末比88億55百万円増加して、7,540億67百万円となりました。

平成27年度の貸出金は、個人融資が堅調に推移したものの、法人の資金需要の低迷から、前期末比26億68百万円減少して、3,261億79百万円となりました。

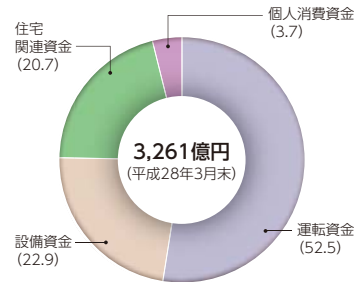
● 預金積金 (単位:億円)



● 貸出金 (単位:億円)



● 貸出金使途別内訳 (単位:%)



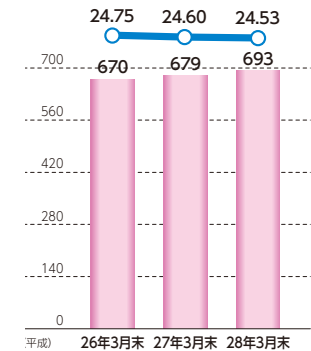
● 自己資本比率

自己資本比率は金融機関の健全性・安全性をみる重要な指標の一つです。

平成27年度末の自己資本比率は24.53%であり、引き続き高水準の自己資本比率を維持しています。

また、リスクへの備えとしての自己資本額は前期より13億87百万円増加して、693億14百万円となりました。そのほとんどがみなさまからの出資金と特別積立金で占めており、自己資本の質は良好な水準にあります。

● 自己資本比率と自己資本額 (単位:億円、%)



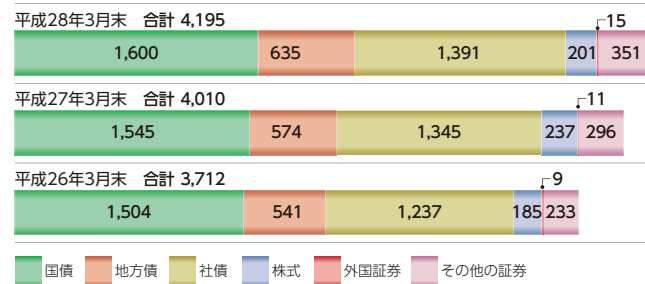
● その他の運用

しんきんはみなさまからお預かりしている預金積金を貸出金のほか、国債・社債等の有価証券と信金中央金庫への預け金で運用しており、運用にあたっては、安全性を重視した方針を堅持しています。

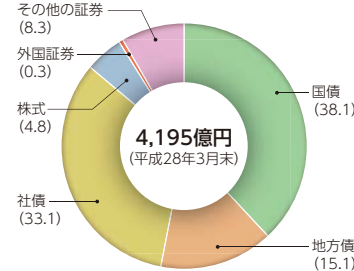
平成27年度の有価証券は前期末比185億41百万円増加して、4,195億64百万円となりました。

預け金は、前期末比82億39百万円減少して、916億95百万円となりました。

● 有価証券の種類別構成 (単位:億円)



● 有価証券種類別残高 (単位:%)

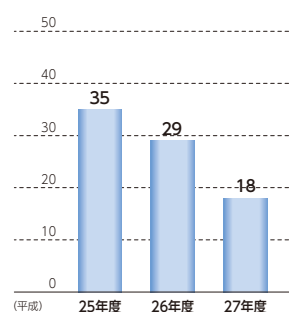


● 収益

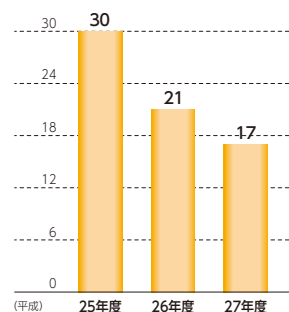
経費の縮減に努めましたが、資金運用収益の減少を主因として業務純益は前期比11億62百万円減少して18億35百万円となりました。経常利益は前期比3億87百万円減少して、17億16百万円となりました。当期純利益は前期比2億64百万円減少して、11億26百万円となりました。

業務純益とは、金融機関の基本的な業務の成果を示す金融機関固有の利益指標です。

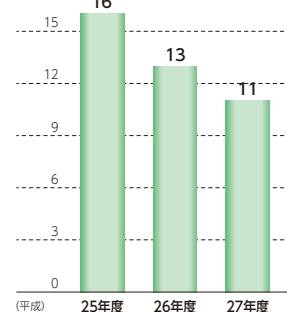
● 業務純益 (単位:億円)



● 経常利益 (単位:億円)



● 当期純利益 (単位:億円)

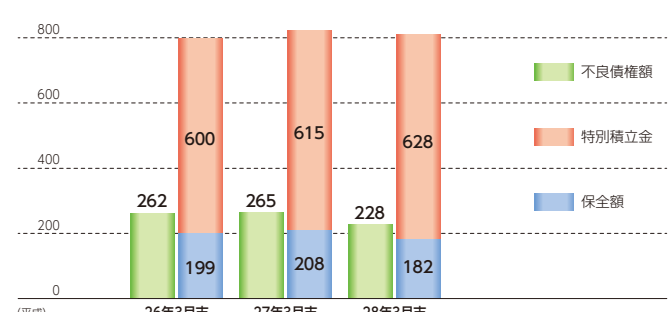


● 不良債権【金融再生法開示債権】

地方における中小企業の経営環境は依然として厳しい状況ですが、企業再生支援の強化や金融円滑化に積極的に取り組んだ結果、一部企業の業績の改善などもあり、開示債権額は前期比36億87百万円減少して、228億96百万円となりました。総与信残高に占める割合は前期比1.04ポイント低下して、6.97%となりました。

このうち、担保や保証・貸倒引当金などにより182億9百万円が保全されており、未保全額は46億87百万円になりますが、特別積立金628億67百万円により十分にカバーされており、不良債権に対する備えは万全です。

● 不良債権額と保全額 (単位:億円)

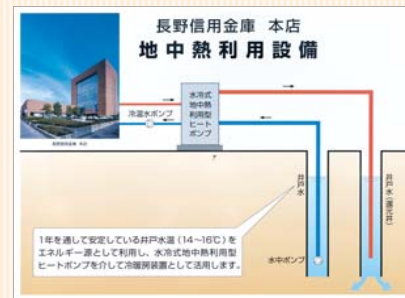


再生可能エネルギーを使用したシステムの採用

平成27年度から地中熱(地下水)利用の冷暖房システムを本店営業部棟・本部棟に導入しました。

汲み上げた地下水は利用後、水源に戻すことで枯渇の心配はなく、災害時には飲料用として地元を提供する予定です。また、太陽熱集熱器により温水を作る給湯システムを導入し、常時約60℃の温水給湯が可能となりました。

さらに、平成28年5月から地元企業の木質バイオマス発電所で作られた電力を導入したことにより、本店営業部棟・本部棟からの直接的CO<sub>2</sub>発生はゼロになりました。



長野市美術館に緞帳を寄贈

しんきんは、文化芸術の振興を通じて豊かな地域社会づくりに貢献するために、さまざまな事業に取り組んでいます。

その一環として、平成28年5月に竣工した長野市美術館の大ホール用緞帳(どんちょう)を寄贈しました。長野市民会館当時から3回目の緞帳寄贈となります。

ホクト文化ホール(旧県民文化会館)中ホールと若里市民文化ホールの竣工時にも緞帳を寄贈しています。

